

持続可能な回復に関するE A S 声明

(和文概要)

(2021年10月27日)

- 新型コロナの継続的な蔓延に対処するため、E A S 参加国の結束した対応を通じて、包括的、包摂的で、強靱な、持続可能な回復の重要性を強調する。
(前文パラグラフ2)
- 感染拡大の影響を緩和し、回復を促進することに貢献しうる、A S E A N 中心性とA S E A N 中心の枠組みを支持するイニシアティブを感謝と共に認識する。(前文パラグラフ3)
- 気候変動の緊急の課題に対応することの重要性及び、気候変動に対処するためにとられる行動は、利用可能な最良の科学に基づいており、新たな発見に照らして継続的に再評価される場合に最も効果的であることを一層認識する。
(前文パラグラフ7)
- E A S 参加国が国連気候変動枠組条約(U N F C C C)とパリ協定を実施するための取組を認識する。(前文パラグラフ8)
- 中国の昆明における生物多様性条約第15回締約国会議(C O P 15)で、ポスト2020生物多様性枠組を策定し、地球規模の生物多様性保全の新しい目標を設定する作業を心待ちにする。(前文パラグラフ9)
- 持続可能な回復を可能にするための取組を補完するための、持続可能な開発のための2030アジェンダの達成を支援するイニシアティブを歓迎する。
(前文パラグラフ10)
- E A S 参加国が、回復の機会を気候変動に対応するために、相互及び他国と共に協力するために利用することを奨励する。(パラグラフ2)
- A S E A N 包括的復興枠組(A C R F)及びその実施計画を実施するためのA S E A N の取組を支援する。(パラグラフ4)
- 世界貿易機関(W T O)で合意されたルール並びに、パリ協定の目標を達成する上で、低排出及びより循環的な経済への世界的な移行を支援するための

革新的な方法を模索する重要性を再確認しつつ、ASEAN中心の地域枠組を通じて、対話国との経済協力を推進する上で、ASEANを一層支援する。
(パラグラフ5)

- パリ協定の長期的な温度目標に整合的な、安価でクリーンなエネルギーに関する持続可能な開発目標7を達成するために、安価で、信頼性が高く、持続可能で、近代的なエネルギーインフラの接続性を強化し、革新的及び新興の、低排出、クリーン、効果的及び再生可能なエネルギー技術に関する協力を強化する。(パラグラフ6)
- アジアCCUSネットワークなどのイニシアティブを通じて達成されうる、二酸化炭素回収・利用・貯留(CCUS)などに関するベストプラクティスの共有などの、エネルギー安全保障と持続可能な開発に関する協力を強化する。(パラグラフ7)
- 生物多様性の持続可能な利用を保全、保護し、提唱する取組において、ASEANを支援する。将来のパンデミックを防ぐための自然を基盤とする解決策の重要性を促進し、データと情報の共有を促進し、生物多様性の管理のための技術的及び科学的協力についての能力構築を支援する。(パラグラフ8)
- 地域の災害への強靱性を強化するためのASEANの取組を支援する。災害リスクの軽減及び災害管理に関する既存のメカニズム、並びに自然災害のための人道支援の能力を強化する。(パラグラフ9)
- 新しい技術の適用を促進する包摂的で差別のないデジタル経済の重要性を強調しつつ、デジタルトランスフォーメーションを加速し、低排出及び気候変動に強靱な未来に向けた地域経済の移行を促進するために、第4次産業革命(4IR)によって提示された機会をつかむ。(パラグラフ10)
- EAS参加国に対し、ASEANスマートシティネットワーク(ASCN)などのイニシアティブを通じて、公平で包摂的かつ持続可能な成長を加速するためのスマートシティ開発を支援するために、公的及び民間の部門、国際機関並びにその他の利害関係者を動員するよう奨励する。(パラグラフ12)
- 沿岸及び海洋資源の保全、持続可能な利用並びに管理を通じ、経済の強靱性を支援するために、経済活動と海及び海洋の長期的能力とのバランスをとる。

地域の海洋接続性を強化するための協力を歓迎する。気候変動や海洋プラスチック汚染に対する脆弱性の高まりに対処しつつ、沿岸コミュニティの生活を保護し、海洋生態系を保全する。(パラグラフ 13)

- プラスチックの持続可能な利用、統合された土地、沿岸及び海洋の管理、プラスチック廃棄物を削減するための発生源に対するアプローチを促進すること等により、海洋プラスチックゴミの問題に対処する。(パラグラフ 14)
- 誰も取り残さない回復を追求する上で、零細・中小企業、小規模及び零細漁業者、小規模農家並びにその他新型コロナの影響を受ける人々を含む、民間部門の持続可能性と能力を強化するための協力を促進する。(パラグラフ 15)
- 気候変動を緩和し、適応するための国家的取組において若者が果たすことができる積極的な役割を考慮に入れつつ、若者の気候変動に対する行動への参加を一層促進し、国レベルと草の根レベルの双方の活動やプロジェクトにおける若者の参加及びリーダーシップを支援する。(パラグラフ 16)

(了)